

患者支援センター年報

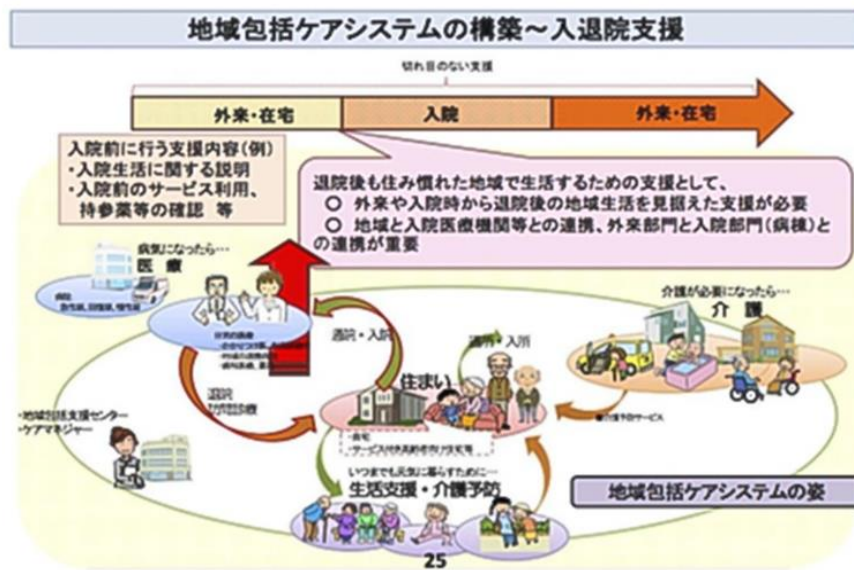
いま、日本では急速な高齢化が進んでおり、2025年には国民の約4人に1人が75歳以上になる「超高齢社会」が到来すると予想されている。今後、社会保障を受け取るいわゆる高齢者人口が増加していくと国の財政負担は大きくなり、日本の財政運営は非常に厳しくなっていく。

こうした現状をふまえ、全国的に急速な高齢化に耐えられる医療提供体制を地域ごとに構築していく試みが進められている。そして近年では「Patient Flow Management (PFM)」とよばれる入院管理システムを用いることによって、地域の医療・介護体制をより円滑に構築していく取り組みが注目されてきた。

PFM (Patient Flow Management) とは、予定入院患者の情報を入院前に把握し、問題解決に早期に着手すると同時に、病床の管理を合理的に行うことなどを目的としている。

平成30年度の診療報酬改定に伴い入院時支援加算が新設され、入院前からの支援の必要性が言われてきた。1年が経過し、入院時支援の意義を確認するとともに入院時支援の充実を図っていく年度とした。

令和2年度は、入院センターが中心となり、入院前から支援することで患者が暮らす地域へのスムーズな移行も目指していきたいと考えている。



出典：平成30年度診療報酬改定の概要より

業務内容

1. 地域連携部門

- 1) 退院支援・転院支援
- 2) 在宅療養支援
- 3) 医療福祉相談

- 4) 地域連携パス
- 5) がん相談支援センターの相談
- 6) その他、相談支援
- 7) 地域（医療機関を含む）からの連絡調整
- 8) 紹介元医療機関への結果報告・情報提供の管理
- 9) 連携登録医関係
- 10) 返書管理
- 11) その他

2. 病床管理部門

- 1) 病床案内
- 2) 入院決定患者への連絡
- 3) データ管理による病院経営への参画

3. 予約センター

- 1) 患者の診療予約取得に関すること
- 2) 受診報告書の管理

4. 入院センター（H30.1開設）

- 1) 患者基本情報の聴取
- 2) 退院支援の必要性の評価
- 3) 認知機能評価（DASC/MMSE 評価）

業務実績

【地域連携部門】

1. 退院支援・転院支援

- 1) 退院支援にかかる加算の算定件数

【入退院支援加算の算定件数】

平成 29 年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
退院支援加算 1	316	292	303	296	322	326	350	356	364	310	337	388	3,960
退院支援加算 3	14	11	10	13	14	14	15	13	15	17	7	10	153
総計	330	303	313	309	336	340	365	369	379	327	344	398	4,113

平成 30 年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
退院支援加算 1	285	339	348	341	382	319	348	327	362	303	304	368	4,026
退院支援加算 3	12	14	12	19	10	12	11	10	14	17	12	15	158
入院支援加算	13	6	0	1	2	6	9	14	11	14	8	17	101
総計	297	353	360	360	392	331	359	337	376	320	316	383	4,184

令和元年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
退院支援加算1	358	240	303	273	273	223	270	263	293	240	250	285	3,271
退院支援加算3	10	12	18	10	9	13	13	11	17	11	13	13	150
入院支援加算	16	12	25	22	13	11	19	17	13	12	13	27	200
総計	368	252	321	283	282	236	283	274	310	251	263	298	3,421

【介護支援連携指導料】

平成 29 年度 介護支援連携指導料 算定件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護支援連携指導料	5	16	16	22	18	16	15	13	12	11	16	8	168
保険医等3者以上共同指導加算	1			2	1	2	1	2	2				11

平成 30 年度 介護支援連携指導料 算定件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護支援連携指導料	5	15	15	8	13	11	16	21	12	7	9	12	144
多機関共同指導加算		1		1				1		3			6

令和元年度 介護支援連携指導料 算定件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護支援連携指導料	12	9	26	16	12	8	14	10	19	8	8	11	153
多機関共同指導加算					1	1	1		2	1	2	1	9

2. 医療福祉相談

1) 相談件数

	令和元年度		平成 30 年度		平成 29 年度	
		内がん患者		内がん患者		内がん患者
新規件数	14,395	3,954	14,918	4,426	13,864	3,643
延べ件数	23,202	5,920	23,590	6,856	22,466	5,851

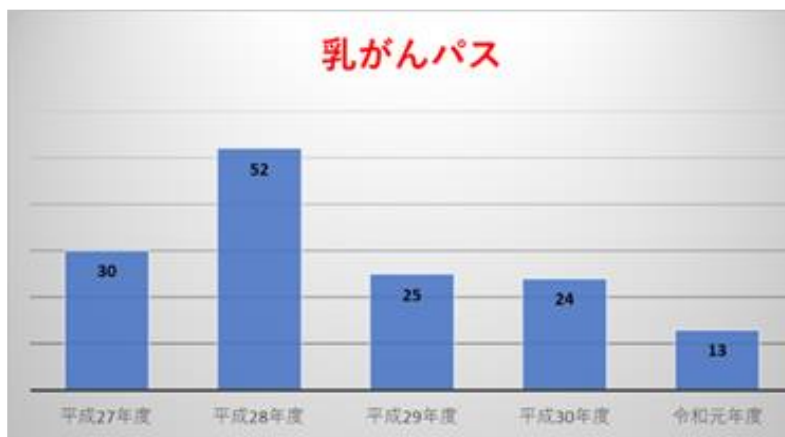
2) 相談内容

		新規		総件数		総相談の
		(内がん患者)	(内がん患者)	(内がん患者)	(内がん患者)	平均相談時間(分)
退院支援	退院支援困難者の抽出	4,723	1,303	5,813	1,531	10.4
	退院支援	416	145	1,238	471	22.2
	転院支援	2,083	379	6,072	992	16.1
在宅医療	在宅医療	778	105	1,579	218	10.6
	オーバーナイトベッド	36	5	37	5	23.4
	医療機関の紹介	83	28	100	36	14.6
地域との連携	連絡調整・問い合わせ	3,138	744	4,330	1,022	13.6
	がん地域連携バス	14	10	14	10	18.2
	他院の予約	971	334	1,176	423	19.5
医療・福祉・療養上の相談	受診方法・入院	184	53	198	54	13.5
	医療相談	201	117	228	140	18.0
	医療費・生活費・制度	938	333	1,188	414	14.3
	介護・看護・教育	214	86	300	115	15.2
	社会生活(仕事・就労・学業)	36	21	46	27	21.5
	療養上の相談	183	100	232	130	19.5
	コミュニケーション	89	29	104	32	24.0
セカンド	患者会・家族会(ピア情報)	7	5	7	5	11.4
	院内受付	70	46	160	105	31.1
	他院紹介	76	45	174	103	16.3
その他	一般	46	23	58	31	16.6
		109	43	148	56	17.4
計		14,395	3,954	23,202	5,920	14.4

3. 地域連携パス

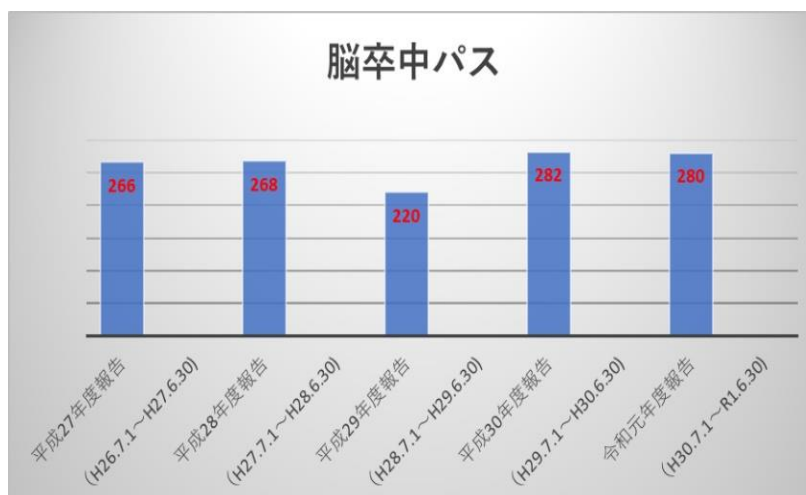
1) 乳がんパス

令和 元年度	13
平成 30 年度	24
平成 29 年度	25
平成 28 年度	52
平成 27 年度	30



2) 脳卒中地域連携パス

令和元年度報告 (H30. 7. 1～R1. 6. 30)	280
平成 30 年度報告 (H29. 7. 1～H30. 6. 30)	282
平成 29 年度報告 (H28. 7. 1～H29. 6. 30)	220
平成 28 年度報告 (H27. 7. 1～H28. 6. 30)	268
平成 27 年度報告 (H26. 7. 1～H27. 6. 30)	266



4. がん相談支援センターの相談

1) がん相談の件数…2. 医療福祉相談 参照

2) セカンドオピニオン外来相談件数

【セカンドオピニオン外来相談件数】

	糖尿内分代謝	消化器内科	呼吸器内科・腫瘍内科	循環器内科	腎臓内科	血液内科	神経内科	リウマチ・膠原病科	小児科	神経精神科	呼吸器乳腺外科	心臓血管外科	消化器小児内分泌外科	脳神経外科	整形外科	形成外科	泌尿器科	産科・婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	皮膚科	歯科口腔外科	放射線科	リハビリ科	麻酔科	緩和ケア	合計
平成28年度		6	6				2			1	1	11	1	2		5	2		1	1		2				41	
平成29年度		8	9			1	1		1		3	11	2	4	1	5	1						1			48	
平成30年度	1	8	8	1		1	4				4	15		3		6	4					1	1			57	
平成31年度(令和元年度)		16	5	1		1	3	1	1		4	12	2	1		3	4		1	1			3			59	

【他院へのセカンドオピニオン受診件数】

平成30年度

受診件数…23 件

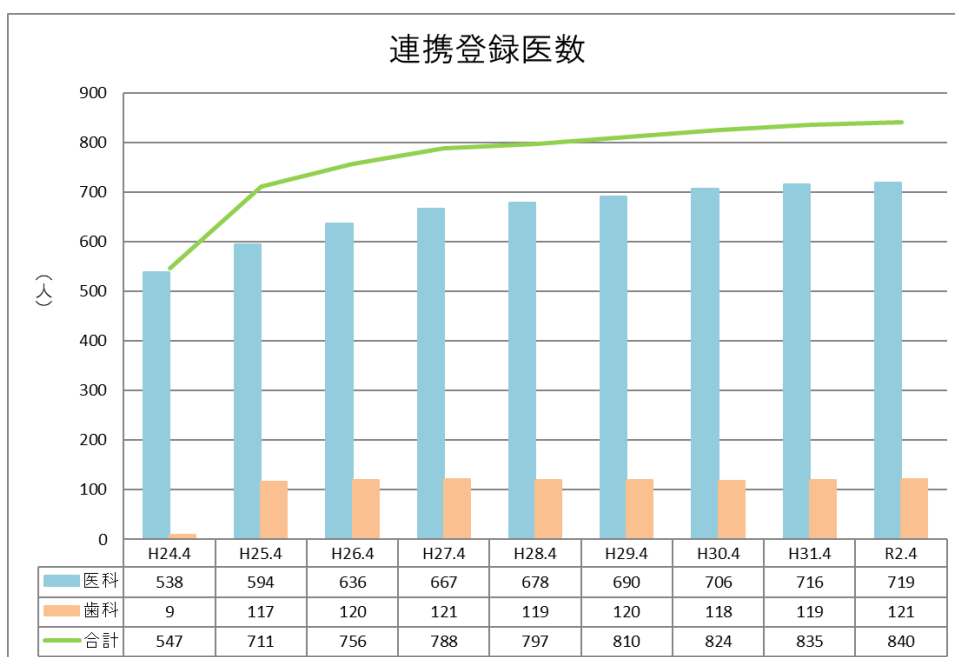
令和元年度

受診件数…36 件

5. その他

1) 連携登録医数の推移

	H24.4	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4
医科	538	594	636	667	678	690	706	716	719
歯科	9	117	120	121	119	120	118	119	121
合計	547	711	756	788	797	810	824	835	840



二次医療圏別連携登録医数(※勤務先変更済データでの統計)

	H24.4	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4
和歌山	316	409	428	453	459	468	470	477	473
那賀	63	73	73	75	77	76	79	81	87
橋本	20	36	41	41	41	41	43	46	47
有田	54	59	60	69	68	69	68	68	69
御坊	25	36	36	35	38	38	38	36	36
田辺	18	26	28	29	29	31	30	29	29
新宮	10	16	16	15	15	15	15	15	15
泉州	41	56	74	71	70	72	81	83	84

当院と県内および隣接する他府県の医療機関との連携をより緊密にし、医療の充実と発展を図るとともに患者が必要とする良質で適切な医療を提供する目的で、平成 23 年 11 月より連携登録医制度が制定された。

平成 23 年 12 月に制度開始記念式典(現在の医療連携交流会)を開催し、県内および泉州地域に広く登録希望医を募ったところ、制定次年度には 547 名が認定され、また翌年以降も登録医数は徐々に増加し、令和 2 年 4 月時点での登録医数は 840 名となった。

2) 長期療養患者の就労支援について

平成 28 年 6 月より「長期療養者等就職支援モデル事業(厚生労働省モデル事業)」として、就業支援ナビゲーター(ハローワークより派遣)による出張相談が開始された

日時：月 2 回 第 1 火曜日(予約制) 第 3 火曜日 13:30~16:00

場所：当院 医事課面談室

【利用者の状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H29	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
H30	1	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1	0	6
R 1	0	1	0	0	0	0	1	0	2	1	0	1	6

3) 紹介率と逆紹介率

	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
紹介率	76.1%	78.3%	83.4%	83.4%	83.6%	84.3%
逆紹介率	70.1%	65.1%	69.2%	75.8%	72.3%	76.0%

4) 返書率

H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
89%	95%	99%	99%	99%	99%	98%	98%	99%	98%

5) 子ども虐待防止に関すること

当院における、児童虐待防止への取り組みは平成22年9月に「子ども虐待防止検討会」が設置された。その後下部組織としてSCAN(子ども虐待に対する安全対策チーム)が設置された。平成29年に再度組織の見直しを行い、SCANについては患者支援センターと小児成育が中心となり進めることとなった。

SCANは第1・3木曜日を定例会とし、必要に応じて「緊急SCAN会議」を招集し、また上部組織である「子ども虐待防止検討会」への報告等を行なっている。

●その他

1) 児童相談所・日赤和歌山・和歌山県立医大 3者会議を年に2回行っている

(1) 一時保護時の対応についてなどが検討されている

【病床管理部門】

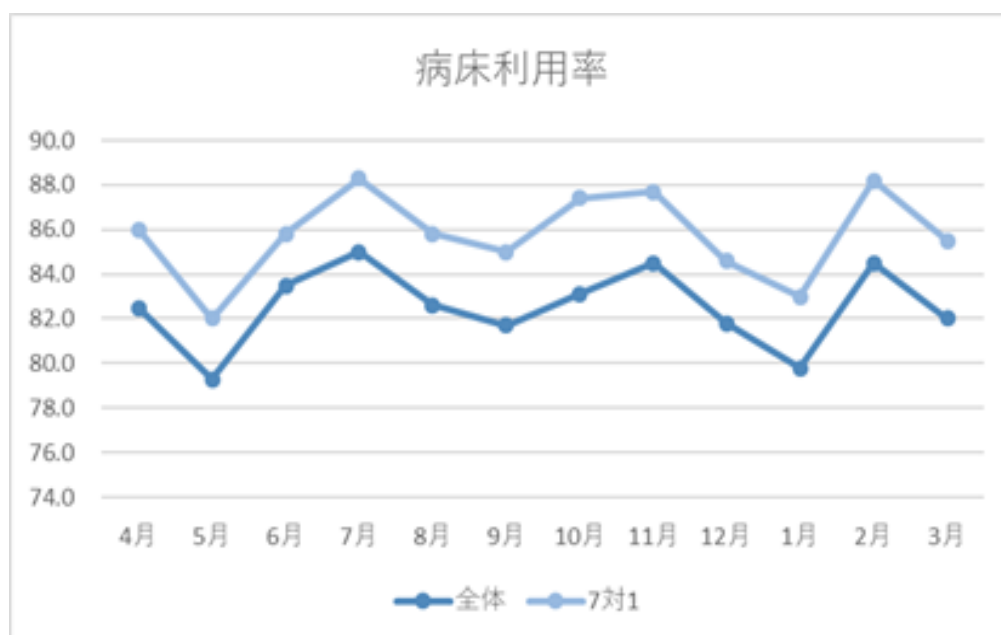
1. 病床利用率

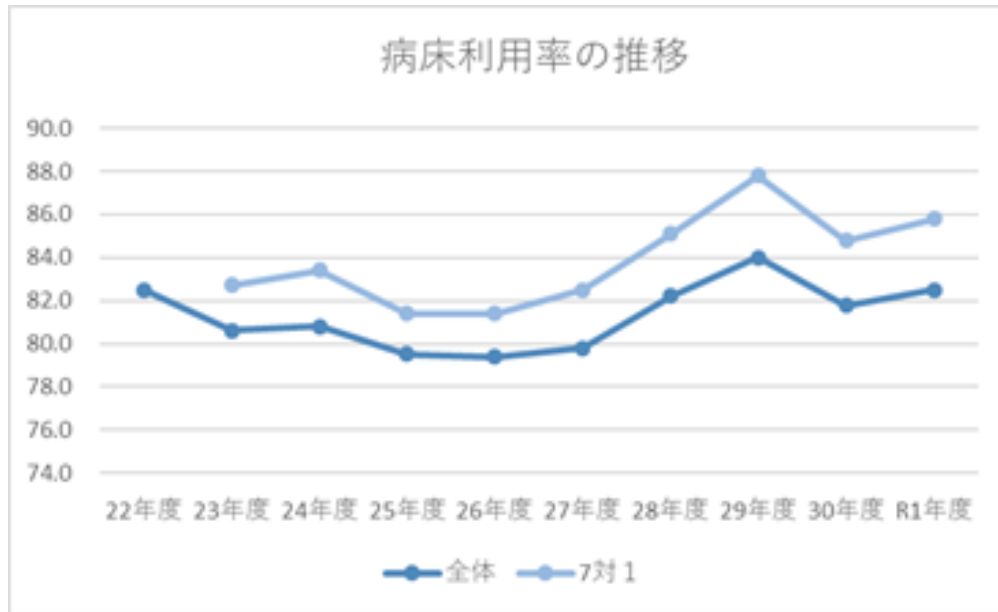
1) 月別病床利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通年
全体	82.5	79.3	83.5	85.0	82.6	81.7	83.1	84.5	81.8	79.8	84.5	82.0	82.5
7対1	86.0	82.0	85.8	88.3	85.8	85.0	87.4	87.7	84.6	83.0	88.2	85.5	85.8

2) 病床利用率の推移（過去10年）

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
全体	82.5	80.6	80.8	79.5	79.4	79.8	82.2	84.0	81.8	82.5
7対1		82.7	83.4	81.4	81.4	82.5	85.1	87.8	84.8	85.8





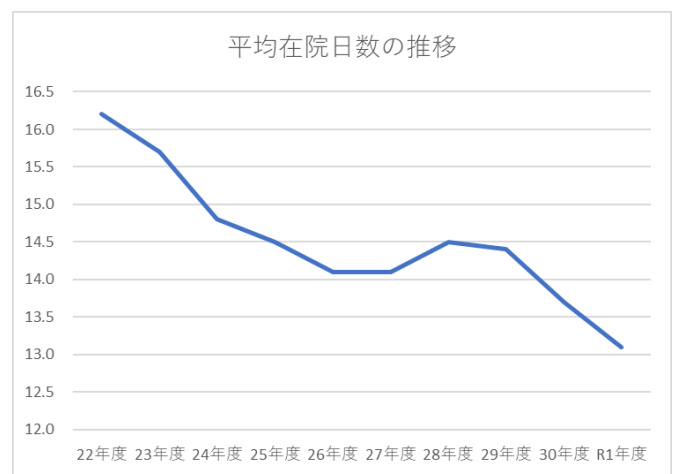
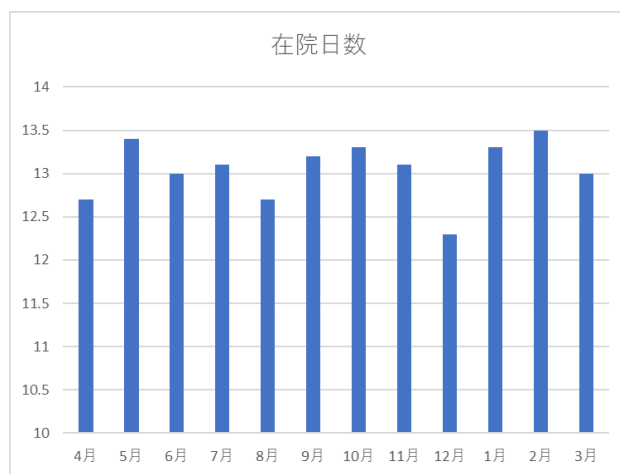
2. 平均在院日数

1) 月別平均在院日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
在院日数	12.7	13.4	13	13.1	12.7	13.2	13.3	13.1	12.3	13.3	13.5	13	13.1

2) 平均在院日数の推移 (過去10年)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
平均在院日数	16.2	15.7	14.8	14.5	14.1	14.1	14.5	14.4	13.7	13.1



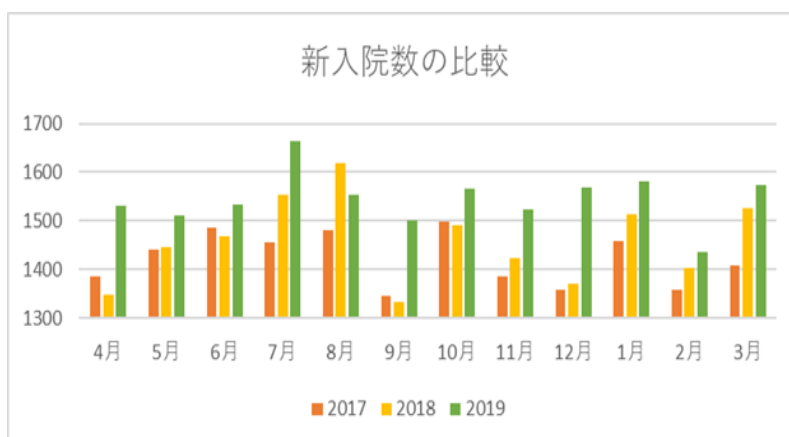
3. 入退院の状況

1) 月別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新入院	1,530	1,512	1,533	1,664	1,553	1,500	1,567	1,524	1,569	1,582	1,436	1,573	18,543
退院	1,587	1,431	1,558	1,549	1,671	1,461	1,530	1,569	1,738	1,395	1,472	1,563	18,524

2) 新入院数の比較（過去3年）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2017	1,385	1,440	1,485	1,455	1,480	1,345	1,499	1,385	1,358	1,459	1,359	1,408	17,058
2018	1,349	1,447	1,468	1,554	1,618	1,334	1,491	1,424	1,370	1,514	1,404	1,526	17,499
2019	1,530	1,512	1,533	1,664	1,553	1,500	1,567	1,524	1,569	1,582	1,436	1,573	18,543



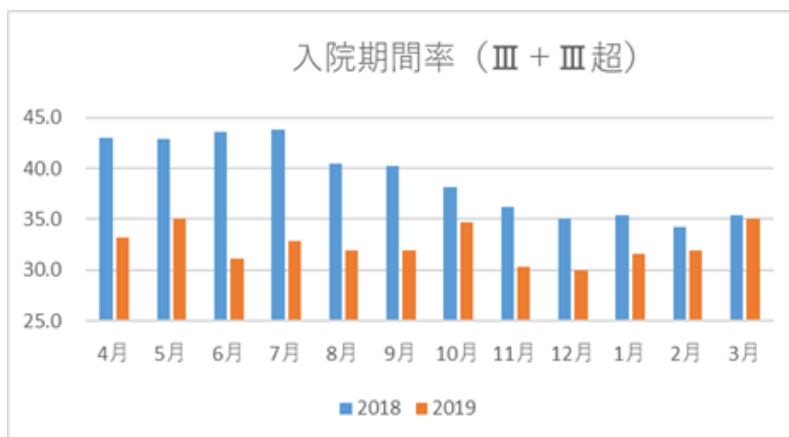
4. DPC 入院期間（Ⅲ＋Ⅲ超）患者割合

1) 月別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2019	33.2	35.1	31.1	32.9	31.9	32.0	34.7	30.3	30.0	31.6	32.0	35.1	32.5

2) 前年との比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2018	43.0	42.9	43.6	43.8	40.5	40.2	38.2	36.2	35.0	35.4	34.3	35.4	39.0
2019	33.2	35.1	31.1	32.9	31.9	32.0	34.7	30.3	30.0	31.6	32.0	35.1	32.5



5. 重症度、医療・看護必要度評価

1) 月別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
看護必要度	31.3	31.9	31.4	32.7	32.5	31.1	32.1	31.6	32.6	35.2	33.1	31.2	32.2

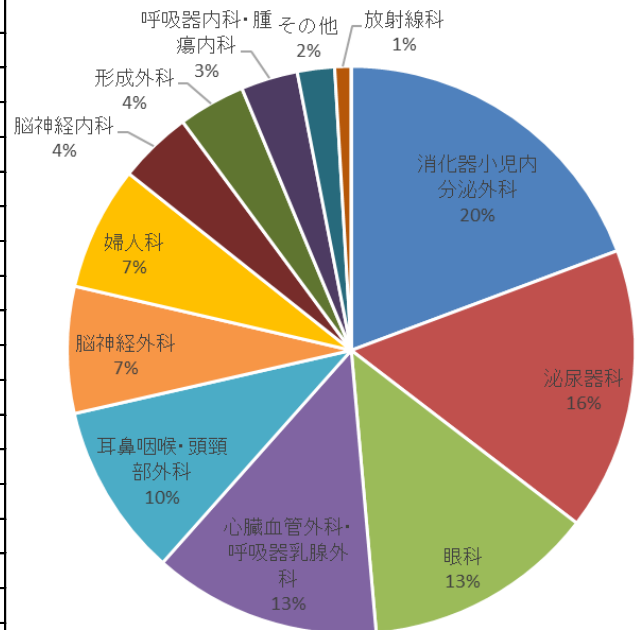
【入院センター】

入院センターでは対象診療科を 12 診療科(脳神経内科・眼科・脳神経外科・神経精神科・心臓血管外科・呼吸器乳癌外科・消化器小児内分泌外科・耳鼻咽喉頭頸部外科・泌尿器科・放射線科・婦人科・形成外科・呼吸器腫瘍内科)まで拡大し、予約制を導入した。今年度の窓口対応人数が 1,537 人から 4,815 人に増加した。平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までのデータを昨年度と比較する。

1. 患者基本情報聴取

1) 診療科別対応患者数

	2018	2019
心臓血管外科・呼吸器乳癌外科	406	624
脳神経外科	242	347
脳神経内科	182	202
神経精神科	4	0
眼科	649	635
消化器小児内分泌外科	0	929
耳鼻咽喉・頭頸部外科	0	475
泌尿器科	0	776
放射線科	0	45
婦人科	0	340
形成外科	0	184
呼吸器内科・腫瘍内科	0	156
糖尿内分泌代謝	0	32
消化器内科	0	45
循環器内科	0	5
腎臓内科	0	4
血液内科	0	3
整形外科	0	2
皮膚科	0	1
リハビリ科	0	2
救急	0	8
合計	1,483	4,815



2. 認知機能評価

1) 実施状況

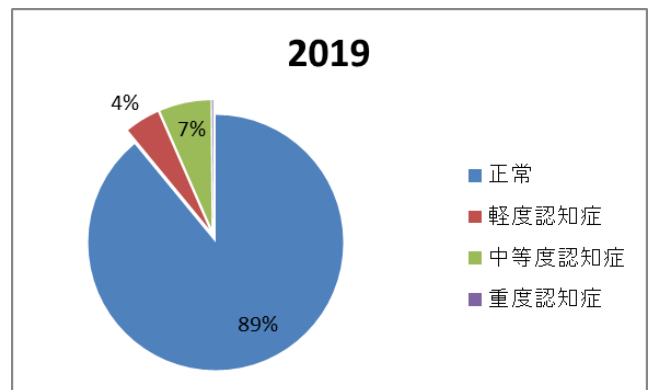
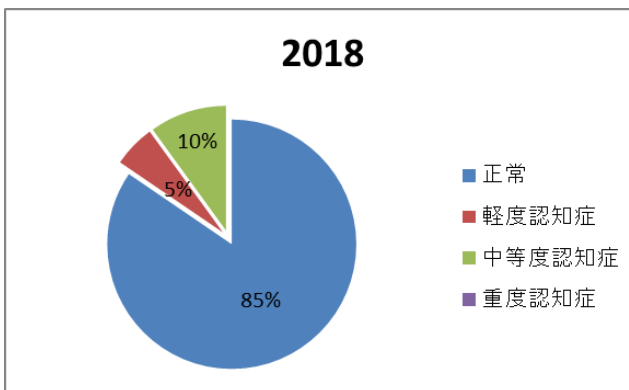
認知機能評価	DASC	MMSE
対象者	3,068	3,068
実施	2,507	2,375
未実施	561	693

拒否	132	218
半年未満	395	393
本人不在	33	81
外来	1	1

基本情報を聴取した4,815人のうち、65歳以上は3,068人であった。そのうち認知機能評価のDASCを2,507人、MMSEを2,375人に実施することができた。2019年10月からは認知症疾患医療センタースタッフが加わって対応している。

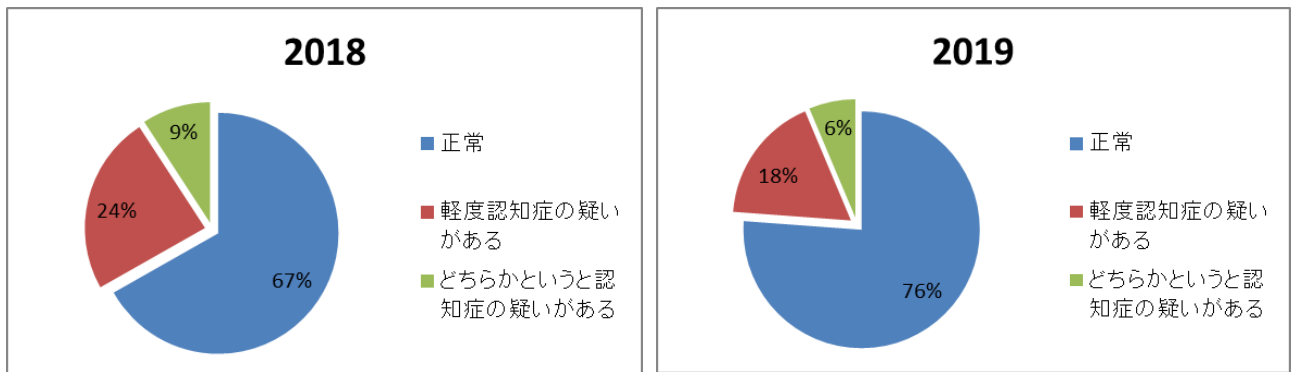
2) DASCの結果

	2018	2019
正常	802	2,232
軽度認知症	52	110
中等度認知症	95	162
重度認知症	0	3
計	949	2,507



3) MMSEの結果

	2018	2019
正常	602	1,809
軽度認知症の疑いがある	216	415
どちらかという認知症の疑いがある	83	151
計	901	2,375



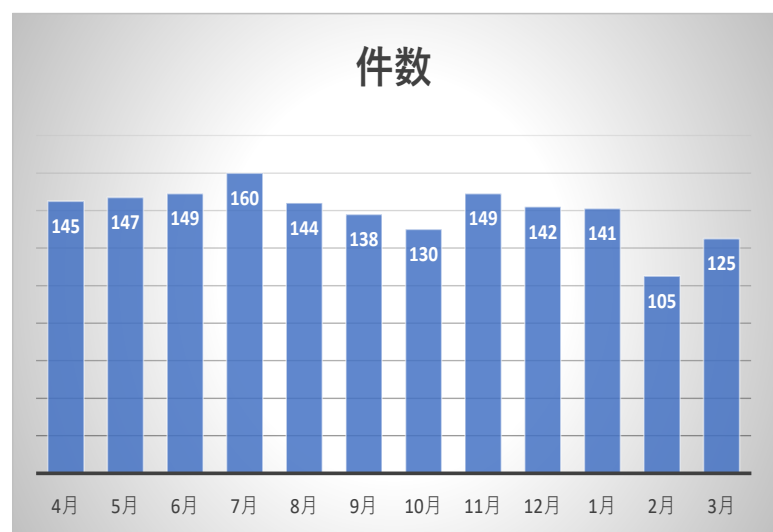
【患者相談窓口部門】

患者相談窓口は、患者が病気になって生じる様々な問題や心配事について相談できるように常に、看護師、MSW等の専門職が窓口対応に当たっている。患者相談窓口では、①医療費について ②療養生活・転院先の相談 ③利用できる社会保障制度について ④セカンドオピニオンについて ⑤就労について ⑥医療の安全について ⑦先進医療・治験・臨床研究について ⑧学生の臨床実習についての相談に応じ、適切な部署へつなぎ、切れ目のないワンストップサービスに心がけている。

以下は1年間の患者相談窓口での対応実績である。

1. 年間相談件数

月	件数
4月	145
5月	147
6月	149
7月	160
8月	144
9月	138
10月	130
11月	149
12月	142
1月	141
2月	105
3月	125
計	1,675



2. 相談内容

相談内容	件数(複数回答)	相談内容	件数(複数回答)
退院困難者の抽出	5	医療相談(がんの予防・検診)	6
転院支援	23	医療相談(治療実績)	1
退院支援	23	医療相談(臨床試験・先進医療)	1
在宅医療	69	医療相談(補完代替療法)	0
オーバーナイトヘッド	0	療養上の相談(症状・副作用・後遺症への対応)	42
がん地域関連パス	0	療養上の相談(食事・服薬・入浴・運動・外出など)	22
他病院の予約	26	療養上の相談(告知)	4
地域との連絡・調整・問い合わせ	68	療養上の相談(ホスピス・緩和ケア)	18
医療費・生活費・社会保障制度	806	療養上の相談(不安・精神的苦痛)	46
介護・看護・教育	100	療養上の相談(生きがい・価値観)	31
社会生活(仕事・就労・学業)	36	コミュニケーション(医療者の関係)	74
受診方法・入院	129	コミュニケーション(患者-家族間の関係)	12
医療機関の紹介	83	コミュニケーション(友人・知人・職場の人間関係)	0
患者会・家族会(ピア情報)	8	セカンドオピニオン(一般)	32
医療相談(がんの治療)	35	セカンドオピニオン(受入)	3
医療相談(がんの検査)	9	セカンドオピニオン(他へ紹介)	26
医療相談(その他の疾患の治療・検査)	31	その他	10
医療相談(症状・副作用・後遺症)	31	不明	0
		計	1,810

【予約センター】

予約センターでは、市中のクリニックからの紹介による受診予約を電話および FAX で取ったり、予約の変更を行っている。年間 FAX での受付は 11, 180 件、電話での受付は 4, 412 件で予約の変更件数は 12, 078 件である。

【その他】

1. 開催研修

1) 地域医療連携わかやまネットワーク研修(日赤との共催、当院主催)

日時：令和元年 6 月 22 日(土) 13:00~15:50

内容：病院紹介

国保日高総合病院

桜が丘病院

講演会 「療養生活におけるお金にまつわる話」

一般社団法人 がんライフアドバイザー協会

代表理事 川崎 由華 先生

場所：和歌山県立医科大学附属病院 生涯研修センター3F

2) 地域医療連携わかやまネットワーク研修(日赤との共催、日赤主催)

日時：令和元年11月2日(土) 16:00~19:00

内容：講演会「身寄りのない人の入院、意思決定に係る支援とは」

中村・平井・田邊法律事務所 田邊 昇 先生

場所：日赤本館12階多目的ホール

3) 医療連携交流会

(1) 泉佐野泉南地域医療連携交流会

日時：令和元年8月10日(土) 15:00~18:00

内容：1部 「診療科の現状」

歯科口腔外科 教授 藤田 茂之

糖尿病・内分泌・代謝内科 教授 赤水 尚史

消化器内科 教授 北野 雅之

放射線科 教授 園村 哲郎

形成外科 教授 朝村 真一

2部 交流会

場所：スターゲイト関西エアポートホテル

参加人数：

	1部	2部
院内	56	51
院外	26	19
合計	82	70

(2) 医療連携交流会

日時：令和2年2月9日(日) 11:00~14:00

内容：1部 「各診療科PR」

脳神経内科 教授 伊東 秀文

眼科 教授 雑賀 司珠也

脳神経外科 教授 中尾 直之

リハビリ科 教授 田島 文博

2部 交流会

場所：アバローム紀の国

参加人数：

	1部	2部
院内	36	52
院外	62	62
合計	98	114

4) がん患者・家族・県民のための公開講座(県立図書館との共催)

日時：令和2年1月19日(日) 13:00~15:00

内容：「大切な人の『想い』とともに…」

一般社団法人 清水健基金代表理事/キャスター

清水 健 氏

場所：和歌山県立図書館メディア・アート・ホール

5) 令和元年度 がんサロンネットワーク研修(ピアサポーター研修)

主催：和歌山県立医科大学附属病院

日時：令和元年12月20日(金) 15:30~17:00

内容：「ピアサポートの秘訣は傾聴力にあり」

和歌山大学地域活性化総合センター 地域連携コーディネーター

後藤 千晴 先生

和歌山県立医科大学 教育研究開発センター 特別研究員

平野 隆則 先生

場所：生涯研修センター研修室(図書館棟3階)

6) 和歌山脳卒中地域連携パス連絡協議会…1回目

共催：脳卒中協会・和歌山脳卒中地域連携パス連絡協議会・和歌山脳神経疾患フォーラム

日時：令和元年7月20日(土) 15:30~18:40

内容：【一般講演】

「脳卒中地域連携パスの現状について」

和歌山県立医科大学附属病院 患者支援センター 大谷 佳代

【特別講演】

「急性期脳梗塞治療と多職種連携」

橋本市民病院 脳神経外科 部長 吉村 良 先生

場所：県民文化会館3階 特設会議室

7) 和歌山脳卒中地域連携パス連絡協議会…2回目

共催：脳卒中協会・和歌山脳卒中地域連携パス連絡協議会・和歌山脳神経疾患フォーラム

日時：令和元年10月26日(土) 16:00~17:35

内容：【脳卒中地域連携パス連絡協議会報告】

「当院における脳卒中地域連携パスの稼働状況」

角谷リハビリテーション病院 リハビリテーション部 科長 小林 啓晋 先生

【特別講演】

「脳卒中とてんかん」

和歌山県立医科大学 脳神経外科 准教授 西林 宏起 先生

場所：和歌山ビッグ愛8F

8) 和歌山脳卒中地域連携パス連絡協議会…3 回目（和歌山脳卒中研究会学術講演会）

共催：脳卒中協会・和歌山脳卒中地域連携パス連絡協議会・和歌山脳神経疾患フォーラム

日時：令和2年3月7日（土） 15:00～17:00

内容：【脳卒中地域連携パス連絡協議会報告】

「脳卒中パスを使用した事例の検討」

【特別講演】

「脳卒中に対する血管内治療の最前線」

和歌山ろうさい病院 脳血管内治療センター長 第2脳神経外科部長

岡田 秀雄 先生

場所：和歌山ビッグ愛12階

*新型コロナウイルス感染症の流行で中止となる

2. その他活動

1) がん患者団体の支援

がん患者サロン「わ」の運営支援

日時：毎月第3金曜日 14:00～15:00

場所：2階 連携登録医室

担当：羽畑

2) がん相談支援センターのふれあい人権フェスタ 2019 出展

日時：令和元年11月23日（土） 10:00～16:00

会場：和歌山ビッグホエール

内容：ふれあい人権フェスタ 2019 へ PR ブースの出展

がん相談支援センター周知活動

各種相談対応

3) リレーフォーライフ

がん患者およびがん経験者を主体とし家族・友人・支援者（医師・看護師・心理士・リハビリ）たちが一緒にフィールドトラックを語り合いながら歩き、お互いを支えあいながら24時間交代でリレーすることにより、ガン征圧の大切さを社会に広く訴えることを目的に「リレー・フォーライフ・ジャパン 2019 わかやま」が開催された。

日時：令和元年5月25日（土）12:00～ 26日（日）13:00

会場：和歌山城公園砂の丸広場

4) 図書館 DE 健康サロン

日時：令和元年10月13日（日）11:00～14:00

会場：和歌山県立図書館

内容：がん相談支援センターの啓蒙活動（健康指導・骨密度測定）

主催：県立図書館・県健康推進課

5) 開催会議

1. 令和元年度第1回患者支援センター運営委員会

日時：令和元年5月15日（水）17:00～18:00

場所：高度医療人育成センター4F OSCE室

内容：平成30年度実績報告について

令和元年度の目標と各部門の課題

第3期中期計画におけるセンターの課題

2. 令和元年度 病床管理委員会（臨時）

日時：令和元年5月7日（火）17:30～18:00

場所：高度医療人育成センター5F 中研修室

内容：病床編成について

病床数見直しルールの改正

3. 令和元年度 第1回病床管理委員会

日時：令和元年7月29日（月）16:30～17:30

場所：高度医療人育成センター5F 中研修室

内容：令和元年8月からの病床編成について

病床利用率のさらなる向上のための提言

病床編成について

4. 令和元年度 第2回病床管理委員会

日時：令和元年11月19日（火）14:00～15:00

場所：高度医療人育成センター5F 大研修室

内容：小児医療センター及び総合周産期母子医療センター（6西）の病床運用について

令和元年12月からの病床編成

今後の病床数の見直しについて

年末年始の入院患者における転科および外泊について

*なお、毎年開催している第3回病床管理委員会は「新型コロナウイルス」の影響を受けて、ルールに従った病床編成は難しいと判断し、開催しないこととなった。